

ふくい地域創生士認定申請書

(所属大学等の長) 殿

所属

(学部・学科等)

学籍番号

学年

フリガナ

氏名

標記のことについて、下記のとおり申請します。

記

1. 修得した(見込みを含む)地域志向科目(12単位以上)					
区分	授業科目名	単位	評価	修得時期	大学等側 確認欄
				年：前期・後期	

※1. 「区分」には、当該授業科目によって養われた、ふくい地域創生士として求められる知識・能力を、次の3つの番号から選んで記入して下さい(複数選択も可)。(令和6年度以前の入学生は、この欄への記載は不要です。)

①地域の自然・社会環境に関する基礎的知識

②地域の課題に向き合い、包括的専門知識を応用し解決に繋げようとする素養

③地域の職業現場・産業界の現状理解と、高度専門職業人としての目的意識

※2. 「地域」は、福井県を始めとした地域(出身地など他の都道府県等でも可)を指します。

以下同じ。

2. 地域貢献活動, PBL, インターンシップ, 研究成果等		大学等側 確認欄
期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (計 時間)	
企業・団体名等		
<p>活動内容 (どのような課題にどのように取り組んだのか, またその成果, 課題等) と, 活動を通して身に付いたと考える, ふくい地域創生士として求められる知識・能力 (前ページの※1に示した3つの項目参照) を含めて具体的に記載してください。(400~800字以内)</p>		

3. 所信
<p>地域志向科目の修得や地域での活動経験, ならびに専門知識やその応用力を活かして, 地域のどのような課題に向き合いどのように貢献していきたいか, 記載してください。(400字程度)</p>

※1. 申請者は, 上記「1. 修得した地域志向科目」, 「2. 地域貢献活動, PBL, インターンシップ, 研究成果等」, 「3. 所信」の内容を下記4の推薦教員に口頭で説明した上で推薦を受けてください。

4. 推薦教員: 所属	職名	氏名
推薦に当たり特記事項等があれば必要に応じ記載してください。		

※1. 「職名」には, 「指導教員」, 「〇〇担当教員」, 「〇〇委員会委員」等と記載してください。

2. 推薦教員は, 上記「1. 修得した地域志向科目」, 「2. 地域貢献活動等」, 「3. 所信」の内容に係る申請者の説明を聞いた上で, 推薦の可否を判断してください。